

# 「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



## 良い習慣は才能を超える！～やり直しの旬を逃すな！～

「やり直し」まで含めて「定期テスト」！このことを絶対に忘れない。では「やり直し」の旬はいつかという、それは自分のテスト答案用紙が返された直後。つまこの週末だね。「やり直し」には2つの段階があって、1段階目は「どこが間違っていたのかの確認(間違い直し)」。間違い直しとは、①テストでまちがえた場所を確認する、②なぜ正解と異なるのかを理解する、③わからない場合は必ず質問して解決する、という一連の作業のこと。もちろん「やり直しノート」をつくるのが目的ではない。決して「やり直しノート」をつくって先生に提出したら終わりとなってはいけない。自分の「弱点」が**つまった、自分オリジナルの参考書**をつくっているんだという気持ちを忘れないことだね。そして、「やり直しノート」を普通の授業から常に意識して、復習や入試対策の勉強で立ち止まってしまったとき、解き方に悩んだときに見直すようにする。これがとても効果的。2段階目は、「次回は新たに何を**するか(勉強方法自体の見直し)**」。次回のテストに向けて新たな対策を考えること。勉強の方法や授業の受け方など、根本的な部分まで反省して、同じ失敗を繰り返さないようにする。つまり「**どう行動を変化させるか**」ということだね。そのためにも**やり直しの旬を逃すな！** **変化した行動を習慣化！**

良い習慣は  
才能を超える！

定期テストのやり直し！

【第1段階】**間違い直し** どこが間違っていたのか。

【第2段階】**勉強方法自体の見直し** 新たに何を**するか**。

## どんな思いと姿でその日を迎えるか！

いよいよ県総体・吹奏楽コンクールまで約3週間。3年生の思いを一番近くで感じてきた2年生、どうか**精一杯の言動**で最後のその日まで支えてほしい。そして、**大切な瞬間を逃さず**、1年生にその意味を教えてやってほしい。頼んだぞ～。1年生は、例年以上に**感性するどく**一中や他校の3年生の姿から**大事な瞬間**を感じ取ってほしい。今年の夏は、どんな**涙と笑顔**がこぼれるんだろうか。これだけは言えるだろう。それは、3年生は**この日を一生忘れない**ということ。もっと声を出しとけばよかった、もっと一生懸命頑張ればよかった、もっと…、そんな悔いが少しでもないように残された日々を過ごしていこう。どんな思いと姿でその日を迎えるか！

声は最大の技術(スキル)！ 声は心の切り替え！ PLAY HARD(楽しく一生懸命)！

**熱くなれる瞬間を絶対にのがすな！**

3年江口葉月さんが大分県選抜チーム第一次候補選手に選出。県内の優秀選手の一人として今後練習会に参加。素晴らしい。また、2年林田滉生くんが硬式野球クラブチームのメンバーとして、県大会を制して明日からジャイアンツカップ九州Bブロック予選大会に出場。二人とも全国めざして頑張れ～。

明日は陸上部精鋭が先週に続き通信陸上大会に出場、野球部も県チャンピオンズリーグが開幕。いよいよ夏本番。名門・一中生の活躍に期待。頑張れ。